

1 はんたいの いみの かん字を □にかきましよう。

(1) 上 と

(2) 小さい と

きい

(3) 入ると

る

(4) 右 と

2 つぎの文で「なにが」や「なには」にあたることばに、
せんを ひきましよう。

(れい) いぬが はしる。



「なにが」「なには」にあたることばを
主語(しゅご)というよ。

(1) とりが とぶ。

(2) ほしが ひかる。

(3) そらは あおい。

(4) せみは こんちゅうだ。

3 つぎの文の しゅごを () に かきましよう。

(1) さかなが およぐ。 ()

(2) くるまは はやい。 ()

(3) いぬは どうぶつだ。 ()

(4) ねこが ねる。 ()

1 はんたいの いみの かん字を □にかきましよう。

(1) 上 と

下

(2) 小さい と

大

きい

(3) 入ると

出

る

(4) 右 と

左

2 つぎの文で「なにが」や「なには」にあたることばに、
せんを ひきましよう。



「なにが」「なには」にあたることばを
主語(しゅご)というよ。

(れい) いぬが はしる。

(1) とりが とぶ。

(2) ほしが ひかる。

(3) そらは あおい。

(4) せみは こんちゅうだ。

3 つぎの文の しゅごを () に かきましよう。

(1) さかなが およぐ。

() さかなが

(2) くるまは はやい。

() くるまは

(3) いぬは どうぶつだ。

() いぬは

(4) ねこが ねる。

() ねこが